



(様式第 9)

東海大医総第 11-313号
平成 23 年 10 月 5 日

関東信越厚生局長 殿

学校法人 東海
開設者名 理事長 松前

東海大学医学部付属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 22 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	139人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	501人	22.3人	523.3人	看護補助者	145人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	14人	1.6人	15.6人	理学療法士	18人	臨床検査技師	134人
薬剤師	52人	0人	52.0人	作業療法士	6人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	8人	その他	0人
助産師	17人	0人	17.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	919人	26.6人	945.6人	臨床工学技士	21人	医療社会事業従事者	11人
准看護師	2人	0人	2.0人	栄養士	0人	その他の技術員	10人
歯科衛生士	6人	0人	6.0人	歯科技工士	1人	事務職員	198人
管理栄養士	10人	0人	10.0人	診療放射線技師	66人	その他の職員	0人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	787人	14人	801人
1日当たり平均外来患者数	2,635人	95人	2,730人
1日当たり平均調剤数			1,548 剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
エキシマレーザー冠動脈形成術	0人
超音波骨折治療法	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1)「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	79人	・膿疱性乾癬	12人
・多発性硬化症	59人	・広範脊柱管狭窄症	5人
・重症筋無力症	85人	・原発性胆汁性肝硬変	38人
・全身性エリテマトーデス	387人	・重症急性膵炎	4人
・スモン	1人	・特発性大腿骨頭壊死症	34人
・再生不良性貧血	106人	・混合性結合組織病	59人
・サルコイドーシス	44人	・原発性免疫不全症候群	7人
・筋萎縮性側索硬化症	24人	・特発性間質性肺炎	24人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	174人	・網膜色素変性症	24人
・特発性血小板減少性紫斑病	139人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	30人	・肺動脈性肺高血圧症	9人
・潰瘍性大腸炎	84人	・神経線維腫症	9人
・大動脈炎症候群	26人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ピュルガー病	15人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	23人	・慢性血栓栓性肺高血圧症	4人
・脊髄小脳変性症	55人	・ライソゾーム病	8人
・クローン病	89人	・副腎白質ジストロフィー	2人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	17人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	137人	・球脊髄性筋萎縮症	0人
・アミロイドーシス	3人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1人
・後縦靭帯骨化症	59人	・肥大型心筋症	2人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	51人	・ミトコンドリア病	5人
・ウェゲナー肉芽腫症	15人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	3人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	26人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	32人	・黄色靭帯骨化症	0人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH 分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	42人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	5 回 / 年
部 検 の 状 況	部検症例数 54 例 / 部検率 6.50%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	領域	金額	補助元又は委託元
パンデミック予防のための鳥追跡を目的としたICT技術の統合開発研究	中島 功	救命救急医学	10,600,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
慢性腎臓病進行の機序	松阪 泰二	腎・代謝内科学	7,900,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
ヒト造血ニッチ分子を利用した造血幹細胞および白血病幹細胞異種移植系の開発	安藤 潔	血液・腫瘍内科学	3,500,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
活性化髄核細胞移植療法による椎間板変性抑制・細胞保存法の確立と安全性の検討	持田 譲治	整形外科学	3,600,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
両側分離型トレッドミルを用いた歩行解析による転倒予防への基礎研究	正門 由久	リハビリテーション科学	6,100,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
骨のリモデリングと造血代謝の相互作用に関する分子メカニズムの解明	中山 ゆかり(六車ゆかり)	再生医学センター	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
包括的遺伝子発現解析および変動蛋白解析による関節リウマチ骨破壊機序の解明	鈴木 康夫	リウマチ内科学	800,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
幅広い抗菌活性を持つ培養皮膚の開発	猪口 貞樹	救命救急医学	600,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
消化器癌の血清遊離DNA断片を標的とした新しい悪性度診断法の基礎的臨床的検討	小澤 壯治	消化器外科学	300,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
細胞シート工学を応用した前十字靭帯損傷の修復、再生に関する研究	三谷 玄弥	整形外科学	500,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
Dセリンとモルヒネ鎮痛耐性形成との関連に関する研究	伊藤 健二	麻酔科学	900,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
子宮腫瘍(頸癌・体癌)及び子宮内膜における糖脂質糖鎖の生理機能	三上 幹男	産婦人科学	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
嚥下時の舌骨・喉頭挙上を改善する開口訓練の開発	小山 祐司	リハビリテーション科学	700,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
体液中パラコート、グリホシネート、有機リンの固相抽出と一斉分析法の確立	斉藤 剛	救命救急医学	1,000,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業
心筋梗塞の発症にかかわる血小板活性化におけるミトコンドリアの役割の研究	後藤 信哉	循環器内科学	1,100,000	補委 文部科学省 科学研究費助成事業

研究課題名	研究者氏名	領域	金額	補助元又は委託元	
腹膜透析被嚢性腹膜硬化症の機序解明と予防薬開発	角田 隆俊	腎・代謝内科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
高学習能を有するラットを用いた化学物質の次世代影響に関する研究	吉井 文均	神経内科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
胎児羊膜系が関与する妊娠維持機構の解明	石本 人士	産婦人科学	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
紫外線による酸化ストレス傷害に応答するシグナル伝達抗酸化システムの役割	小澤 明	皮膚科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
脊髄損傷2次障害に対するG-CSF・SCF併用療法(小胞体ストレス応答の解析)	渡辺 雅彦	整形外科学	1,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ケタミンによる精神症状とDセリン代謝関連酵素遺伝子発現との関係	竹山 和秀	麻酔科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ザクロ果汁の抗ヘリコバクター・ピロリ作用に関する研究	松嶋 成志	消化器内科学	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
医療用携帯電話の細菌汚染と使用背景に関する調査研究	金子 明寛	口腔外科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
漢方薬の分子基盤の構築と臨床応用	新井 信	東洋医学寄付講座	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
胆汁うっ滞治療薬開発を目的とした胆汁分泌機構の包括的解析	加川 健弘	消化器内科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
イヌ梗塞モデルにおけるⅢ群抗不整脈薬が左室質壁性再分極に及ぼす検討	吉岡 公一郎	循環器内科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
臨床応用を考慮したRNA干渉法による副甲状腺ホルモン産生制御法の開発	田中 礼佳	腎・代謝内科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
照射中の監視追従可能なライナック定位手術的照射用高精度画像誘導照射法の開発	園枝 悦夫	放射線治療科学	1,800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
骨格筋由来多能性幹細胞移植と生体吸収チューブを用いた末梢神経再生	内山 善康	整形外科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
精神的ストレスが口腔神経因性疼痛に与える影響と唾液腺におけるBDNF発現について	太田 嘉英	口腔外科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
口腔扁平上皮癌における癌幹細胞関連分子群の役割	山崎 浩史	口腔外科学	1,800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

研究課題名	研究者氏名	領域	金額	補助元又は委託元	
末梢血の血小板凝集塊検出により睡眠時無呼吸の心血管事故のリスクを評価する	桑平 一郎	呼吸器内科学	600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
Divided attentionの障害に対する評価法の開発	豊倉 稔	リハビリテーション科学	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
放射線肺臓炎に対する幹細胞移植療法の開発	玉井 好史	放射線治療科学	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
スフェロイド細胞複合体による関節軟骨修復効果	佐藤 正人	整形外科学	600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
核医学検査をもちいたウサギ梗塞心におけるコネクシン発現および除神経領域の観察	網野 真理	救命救急医学	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
川崎病の冠動脈病変におけるアンギオテンシンⅡの役割	菅沼 栄介	小児科学	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
ヒト糖尿病性腎症における糸球体上皮細胞減少のメカニズムの検討	豊田 雅夫	腎・代謝内科学	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
面積線量計を用いたIMRT吸収線量測定	奥 洋平	放射線治療科学	700,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
椎間板変性症の病態解明と新創薬開発へ向けた分子学的基盤研究	檜山 明彦	整形外科学	1,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
Scaffold free軟骨プレート移植による軟骨修復効果	長井 敏洋	整形外科学	1,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
神経因性疼痛におけるD-セリンの作用に関する研究	伊藤 美保	麻酔科学	1,900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
新種細菌アロイオコッカスに関する臨床研究、免疫学的研究および抗原構造解析	播磨谷 敦	耳鼻咽喉科学	1,400,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
RNA干渉法による二次性副甲状腺機能亢進症進展に関する病態の解析	金井 徹太	腎・代謝内科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
椎間板内在性幹細胞の由来、ニッチ環境の解析から新規治療法への応用	酒井 大輔	整形外科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
術後痛におけるD体アミノ酸の作用に関する研究	松田 光正	麻酔科学	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
新規ステロイド産生細胞ミトコンドリア特異的蛋白OSAPの機能に関する研究	松本 直	産婦人科学	1,900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

研究課題名	研究者氏名	領域	金額	補助元又は委託元	
糖尿病性潰瘍に対するハイブリッド型生体外増幅血管幹細胞による新血管再生治療の開発	田中 里佳	形成外科学	1,400,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
グルホシネート中毒における血中グルホシネートとアンモニア濃度の相関関係の検証	間瀬 浩安	医学部付属病院	560,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
紫外線Cパルスフラッシュ照射光の特異的腫瘍細胞傷害・殺傷機構の解明と臨床応用への礎	伊東 丈夫	教育・研究支援センター	570,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
In situハイブリダイゼーションによる骨変異モデルラットの解析	石川 久美子	教育・研究支援センター	570,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
正確な投与量を触知できる新しい注射器(Tactile Syringe)の開発	田中 範佳	医学部付属病院	420,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
マウスにおける椎間板特異的ノックアウトシステムの開発	谷河 麻耶	医学部(分子生命科学)	570,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
精神障害および精神障害者に関する普及啓発に関する研究	保坂 隆	健康管理学	5,000,000	補委	厚生労働省
NDDPX08の筋萎縮性側索硬化症に対する医師主導臨床研究	池田 穰衛	医学科	53,100,000	補委	厚生労働省
自家骨髄間葉系幹細胞により活性化された椎間板髄核細胞を用いた椎間板再生研究における細胞、組織の安全性、品質確保に関する技術開発	持田 讓治	整形外科	29,700,000	補委	厚生労働省
細胞シートによる関節治療を目指した臨床研究	佐藤 正人	整形外科	45,313,000	補委	厚生労働省
統合医療を推進するための日本伝統医学の標準化	新井 信	東洋医学講座	20,000,000	補委	厚生労働省
Oncoantigenを標的とした新規癌ペプチドワクチンの製品化を短期間に実現化する臨床研究技術の開発	幕内 博康	消化器外科学	4,305,000	補委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
次世代生命体統合シミュレーションソフトウェアの研究開発(細胞シミュレーションプラットフォームを血栓止血の主役細胞である血小板に応用することによる統合的な血栓止血シミュレーター基盤モデルの開発)	後藤 信哉	循環器内科学	20,000,000	補委	文部科学省
国際的研究者を育て得るメンター研究者養成	今井 裕	画像診断学	182,000,000	補委	文部科学省
高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	安藤 潔	血液・腫瘍内科学	1,200,000	補委	独立行政法人国立がん研究センター
健康診査事業の効果的な実践及び改善のための評価手法に関する調査研究	望月 博之	小児科学	5,060,000	補委	独立行政法人環境再生保全機構

研究課題名	研究者氏名	領域	金額	補助元又は委託元	
糖尿病性潰瘍に対するハイブリッド型生体外増幅血管内皮前駆細胞による新しい血管再生治療の開発	田中 里佳	形成外科学	66,318,200	補 委	独立行政法人 日本 学術振興会

合計64件

- 注)
- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
 - 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
 - 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床核医学	FDG-PET/CTが再発病変の検出および90Y-ibritumomab tiuxetan内用療法後の治療効果判定に有用であった悪性リンパ腫の一例	安田 聖栄	外科学系
Oncology Letters	Association of ATP7A expression and in vitro sensitivity to cisplatin in non-small cell lung cancer	井上 芳正	外科学系
Chirurgia	Tuberculoma of the diaphragm	井上 芳正	外科学系
Chirurgia	Method for covering the pulmonary staple line after VATS for spontaneous pneumothorax: use of a polyglycolic acid felt fixed by direct suturing	井上 芳正	外科学系
Interactive CardioVascular and Thoracic Surgery	A ruptured mature teratoma in which follow-up computed tomography observation at short intervals was useful for a definitive diagnosis	井上 芳正	外科学系
General thoracic and cardiovascular surgery.	Planned pulmonary resection for metastatic pulmonary tumor with video-assisted thoracoscopic surgery using multidetector row angiography.	井上 芳正	外科学系
Acta Neurochirurgica	Early infarction detected by diffusion-weighted imaging in patients with subarachnoid hemorrhage	下田 雅美	外科学系
Neurologia medico-chirurgica	Cortical subarachnoid hemorrhage caused by cerebral venous thrombosis	下田 雅美	外科学系
歯科薬物療法	In Vitro Inhibitory Effects of Various Antimicrobial and Antifungal Agents on Biofilm Formation of Microorganisms Isolated from Odontogenic Infections	関谷 亮	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Ten cases of Palliation of cancer Pain with Morphine.	吉野 和穂	外科学系
International Journal of Urology	Short-term effects of crossover treatment with silodosin and tamsulosin hydrochloride for lower urinary tract symptoms associated with benign prostatic hyperplasia	宮北 英司	外科学系
日本歯科医学会誌	要介護高齢者の口腔ケアに必要な口腔細菌の検討—唾液内細菌叢の検索—	金子 明寛	外科学系
歯科薬物療法	「抗血栓療法患者における抜歯のガイドライン」に関する報告	金子 明寛	外科学系
日本口腔外科学会雑誌	口腔感染症に対する抗菌薬療法—新しい抗菌薬を中心に—	金子 明寛	外科学系
麻酔	救急救命士の気管挿管実習における同意取得についての検討	金田 徹	外科学系
蘇生	診断に時間を要した特発性食道破裂の一症例	金田 徹	外科学系
Journal of Nutritional Science and Vitaminology	The effect of amino acid infusion on anesthesia-induced hypothermia in muscle atrophy model rats	金澤 正浩	外科学系
Oncology Reports	Two stage treatment (Mukai's method) with hybrid 2-port HALS (Mukai's operation) for complete bowel obstruction by left colon cancer or rectal cancer.	向井 正哉	外科学系
Diagnostic Pathology	Significance of occult neoplastic cells on tumor metastasis: A case report of gastric cancer.	向井 正哉	外科学系
Oncology Letters	Unique intense uptake demonstrated by 18F-FDG positron emission tomography/computed tomography in primary pancreatic lymphoma: A case report.	向井 正哉	外科学系
Oncology Reports	Occult neoplastic cells in the lymph node sinuses and recurrence/metastasis of stage II/Dukes' B colorectal cancer.	向井 正哉	外科学系
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌	大腿骨骨幹部骨折後の内反変形治療による変形性膝関節症に対する治療経験	高垣 智紀	外科学系
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌	局所性移動性骨粗鬆症の1例	高垣 智紀	外科学系
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌	前十字靭帯再建術における膝関節周囲筋力の検討—性差、薄筋腱採取の有無に着目して—	高垣 智紀	外科学系

小計24件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌	変形性関節症を併発した膝前十字靭帯損傷の再々建術に高位脛骨骨切り術を同時に施行した一例	高垣 智紀	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A case of fat injection for treating subcutaneous atrophy caused by local administration of corticosteroid	今川 孝太郎	外科学系
リウマチ科	関節鏡視下軟骨機能診断システムの開発と臨床応用	佐藤 正人	外科学系
東日本整形災害外科学会誌	関節軟骨修復・再生を目指した軟骨滑膜混合細胞体の開発	佐藤 正人	外科学系
整形・災害外科	分子レベルからみた整形外科疾患—シリーズⅧ: 関節軟骨損傷修復のための軟骨細胞シート	佐藤 正人	外科学系
BMC Biotechnology	Measurement of diffusion in articular cartilage using fluorescence correlation spectroscopy	佐藤 正人	外科学系
学会誌『JOSKAS』	前十字靭帯再建術における膝関節周囲筋力の検討 ～性差、薄筋腱採取の有無に着目して～	三谷 玄弥	外科学系
JOSKAS誌	変形性関節症を併発した膝前十字靭帯損傷の再々建術に高位脛骨骨切り術を同時に施行した一例	三谷 玄弥	外科学系
Jpn J Endourol ESWL	東海大学における第3世代術者による腹腔鏡下腎摘除術の検討	寺地 敏郎	外科学系
in vivo	Effects of Eicosapentaenoic Acid on biochemical Failure after Radical Prostatectomy for Prostate Cancer	寺地 敏郎	外科学系
日本整形外科学会雑誌	学術集會会長報告、第25回日本整形外科学会基礎学術集會を終えて	持田 讓治	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	How to promote ortopaedic basic science	持田 讓治	外科学系
日本再生医療学会雑誌 再生医療	自家骨髄間葉系幹細胞により活性化された椎間板髄核細胞を用いた椎間板再生研究	持田 讓治	外科学系
Journal of Spine Research	第43回日本側彎症学会を開催して思うこと	持田 讓治	外科学系
からだの科学	椎間板再生の展望	持田 讓治	外科学系
医学のあゆみ	椎間板の代謝とバイオロジー	持田 讓治	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	Effect of cell number on mesenchymal stem cell transplantation in a canine disc degeneration model	酒井 大輔	外科学系
関東整形災害外科学会雑誌	石灰化を伴う巨大胸椎椎間板ヘルニアの1例	酒井 大輔	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	Human nucleus pulposus cells significantly enhanced biological properties in a coculture system with direct cell-to-cell contact with autologous mesenchymal stem cells.	酒井 大輔	外科学系
日本手外科学会雑誌	小児Galeazzi equivalent fractureの治療経験	小林 由香	外科学系
骨折	成人橈・尺骨骨幹部骨折に対する髓内釘の治療検討	小林 由香	外科学系
日本創外固定・骨延長学会雑誌	先天性脛骨偽関節症に対する血管柄付き腓骨移植術の1例	小林 由香	外科学系
International Journal of Urology	IgG4-related inflammatory pseudotumor of the kidney	小路 直	外科学系
International Journal of Urology	Quality of life following high-intensity focused ultrasound for the treatment of localized prostate cancer: A prospective study	小路 直	外科学系
ONCOLOGY LETTERS	Metastin has potential as a suitable biomarker and novel effective therapy for cancer metastasis (Review)	小路 直	外科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
ONCOLOGY LETTERS	Metastasis to gallbladder and adrenal gland of renal cell carcinoma	小路 直	外科学系
日本臨床	現在の経尿道的内視鏡治療	小路 直	外科学系
泌尿器科紀要	腹腔鏡下に切除した副腎周囲発生型類表皮嚢胞の1例	小路 直	外科学系
BJU international	Salvage high-intensity focused ultrasound for biopsy-confirmed local recurrence of prostate cancer after radical prostatectomy	小路 直	外科学系
ONCOLOGY LETTERS	Surgical management of metastatic adrenal tumors: Decision-making factors in imaging	小路 直	外科学系
Nature Reviews Urology	High-intensity focused ultrasound therapy: effects on urinary and erectile function and quality of life	小路 直	外科学系
British Journal of Urology International	High-intensity focused ultrasound as salvage therapy for patients with recurrent prostate cancer after external beam radiation, brachytherapy or proton therapy.	小路 直	外科学系
International Journal of Oncology	Somatostatin analogue inhibits the mobility of prostate carcinoma cells: a new therapeutic method for advanced prostate carcinoma	小路 直	外科学系
日本外科系連合学会誌	癌化学療法によるE-セレクトチンの発現亢進とシメチジンの抑制効果	小澤 壯治	外科学系
Oncology Letters	Surgical treatments for squamous cell carcinoma of the esophagus reaching to the muscularis mucosa or the upper third of the submucosal layer	小澤 壯治	外科学系
Esophagus	Thoracoscopic enucleation for small-sized gastrointestinal stromal tumor of the esophagus: report of two cases	小澤 壯治	外科学系
Surgery Today	Age and body mass index: significant predictive factors for successful laparoscopic antireflux surgery	小澤 壯治	外科学系
Minimally Invasive Therapy and Allied Technologies	Newly developed haptic forceps enables sensitive, real-time measurements of organ elasticity	小澤 壯治	外科学系
脳神経外科ジャーナル	術中MRIの現実と展望	松前 光紀	外科学系
肩関節	鎖骨遠位端骨折に対するLCP clavicle hook plateの治療成績	新福 栄治	外科学系
Audio-Visual Journal of JUA	Veil techniqueによる神経温存腹腔鏡下前立腺全摘除術 Neurovasuclar plate spearing laparoscopic radical prostatectomy with veil technique	星 昭夫	外科学系
消化器内科	Barrett食道癌の早期発見のための臨床病理	西 隆之	外科学系
THE TOKAI JOURNAL of EXPERIMENTAL and CLINICAL MEDICINE	A Questionnaire Survey on Operability of Syringe Pumps for Prefilled Syringes	西山 純一	外科学系
Anesthesia and Resuscitation	Training of Tracheal Intubation for Emergency Medical Technicians (Issues and Measures Implemented at a University Hospital in Result of Five Years)	西山 純一	外科学系
臨床麻酔	新しいポールクランプ機構によりワンタッチで着脱が可能な新型ジリンジポンプ	西山 純一	外科学系
日本手術医学会誌	アルコールラビング剤を使用した手指消毒(ウォーターレス法)の効果の検討	西山 純一	外科学系
日本整形外科学会雑誌	整形外科周術期治療における重大な合併症の予防 薬剤により生ずる合併症の予防(麻酔科医の立場から)	西山 純一	外科学系
J Infect Chemother	Identification of oral bacteria by 16S rRNA gene analysis in elderly persons requiring nursing care.	青木 隆幸	外科学系
Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod.	Bilateral numb chin syndrome leading to a diagnosis of Burkitt's cell acute lymphocytic leukemia; a case report and literature review.	青木 隆幸	外科学系
Journal of Health Science	Monolithic spin-column extraction and GC-MS method for the assay of eperisone in human serum	斉藤 剛	外科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Forensic Toxicology	Colorimetric detection and chromatographic analyses of designer drugs in biological materials: a comprehensive review	斉藤 剛	外科学系
東日本整形災害外科学会雑誌	両手の総指伸筋腱に発生し手術的治療を施行した多発性腱黄色腫の1例	石井 崇之	外科学系
成人病と生活習慣病	食道損傷と食道破裂	千野 修	外科学系
臨床整形外科	同一馬尾に数珠状に発生した多発性神経鞘腫の1例	前田 隆	外科学系
Journal of Hand Surgery	Custom-made splint treatment for osteoarthritis of the distal interphalangeal joints	池田 全良	外科学系
日本肘関節学会雑誌	変形性肘関節症に対するナビゲーション支援手術の試み	池田 全良	外科学系
Oncol Rep.	Postoperative serum alpha-fetoprotein level is a useful predictor of recurrence after hepatectomy for hepatocellular carcinoma.	中郡 聡夫	外科学系
World J Surg.	Predictive factors improving survival after gastrectomy in gastric cancer patients with peritoneal carcinomatosis	中郡 聡夫	外科学系
pancreas	Clinicopathological features and prognosis of mucinous cystic neoplasm with ovarian-type stroma: a multi-institutional study of the Japan pancreas society.	中郡 聡夫	外科学系
J Hepatobiliary Pancreat Sci	Inferior head resection of the pancreas for intraductal papillary mucinous neoplasms	中郡 聡夫	外科学系
Circ J	Accuracy of pulse checks in terms of basic life support by lifesavers, as lay persons	中川 優英	外科学系
Langenbecks Archives of Surgery	Impact of difference in the definition of extranodal spread on the outcome of node-positive patients with gastric cancer	中村 健司	外科学系
Hepato-Gastroenterology	Subclassification of Extranodal Involvement in Gastric Cancer Patients	中村 健司	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	遠隔医療向け陸上移動衛星通信の高精度追尾のための路面振動解析	中島 功	外科学系
Journal of eHealth Technology and Application	Medical Control with Broadband Mobile Communications	中島 功	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	移動体通信の救急搬送における法的な裏付け—救急救命士法第四十四条、医師法第十七条・第二十条—	中島 功	外科学系
TENCON 2010(2010 IEEE Region 10 Conference)	The 920 Fire Departments Expect Reliable Wideband Circuit to Support Telemedicine	中島 功	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	ITU-D SG2 課題14におけるmobile e-Health	中島 功	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	遠隔医療における対面診療の法的評価—医師法第20条に関連して—	中島 功	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	四分検出器を用いた陸上移動体Ku帯衛星追尾の性能確認	中島 功	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	国境を越える医療—医師法第十七条・第十八条に関連して—	中島 功	外科学系
日本遠隔医療学会雑誌	インフルエンザ電話相談—医師法第二十条との係わり—	中島 功	外科学系
日本救急医学会関東地方会雑誌	インフルエンザ電話相談と医師法第二十条に関する調査研究	中島 功	外科学系
TENCON 2010(2010 IEEE Region 10 Conference)	Methods for Performing Video Quality Evaluations in the Field of Medicine	中島 功	外科学系
TENCON 2010(2010 IEEE Region 10 Conference)	A basic study on the Quadrant Detector to pursuit a noise-level beacon of a wild bird	中島 功	外科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本遠隔医療学会雑誌	路面凹凸による過大振動成分を利用した陸上移動衛星通信の追尾性能向上に関する研究—救急車から送信される動画像の高品質化を目指して—	中島 功	外科学系
Journal of hepato-biliary-pancreatic sciences.	The distance of tumor spread in the main pancreatic duct of an intraductal papillary-mucinous neoplasm : where to resect and how to predict it	猪口 貞樹	外科学系
日本外傷学会雑誌	外傷性副腎損傷に対してTAEを施行した1例	猪口 貞樹	外科学系
BURNS	Introduction of human β -defensin-3 into cultured human keratinocytes and fibroblasts by infection of a recombinant adenovirus vector.	猪口 貞樹	外科学系
Critical care medicine.	Efficacy of portable and percutaneous cardiopulmonary bypass rewarming versus that of conventional internal rewarming for patients with accidental deep hypothermia	猪口 貞樹	外科学系
Burns	Characteristics of elderly Japanese patients with severe burns	猪口 貞樹	外科学系
Chin J Traumatol	Arterial embolization for iatrogenic life-threatening bleeding from subcutaneous hypervascular tumor in prone position	猪口 貞樹	外科学系
Chinese journal of traumatology	A 92-year-old man with retropharyngeal hematoma caused by an injury of the anterior longitudinal ligament	猪口 貞樹	外科学系
第13回 日本臨床救急医学会総会・学術集会	急性カルバマゼピン中毒の経過中に伝導障害がみられた1例	猪口 貞樹	外科学系
日本脊髄障害医学会誌	脊髄硬膜動静脈瘻における臨床症状と画像との比較検討	長井 敏洋	外科学系
癌と化学療法	大腸癌腹膜転移に対するS-1の薬物動態研究 —マウス腹膜転移モデルを用いて—	貞廣 莊太郎	外科学系
消化器外科	便秘	貞廣 莊太郎	外科学系
外科	消化器外科手術に用いる縫合糸と感染	貞廣 莊太郎	外科学系
Surgery	Optimal duration of prophylactic antibiotic administration for elective colon cancer surgery: a randomized, clinical trial.	貞廣 莊太郎	外科学系
Gastrointestinal Endoscopy	Endoscopic balloon dilation for obstructive colorectal cancer: a basic study on morphologic and pathologic features associated with perforation	田中 彰	外科学系
Journal of Neurosurgery Spine	Risk factors for surgical site infection following spinal surgery: efficacy of intraoperative saline irrigation	渡辺 雅彦	外科学系
Journal of Orthopaedic Science	Upper cervical spine injuries: age-specific clinical features	渡辺 雅彦	外科学系
Spine	Prospective 10-year Follow-up Study Comparing Patients with Whiplash Associated Disorders and Asymptomatic Subjects Using MRI	渡辺 雅彦	外科学系
Journal of infection and chemotherapy	Analysis of risk factors for surgical-site infections in 276 oral cancer surgeries with microvascular free flap reconstructions at a single university hospital	唐木田 一成	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Multiple giant cell tumors in maxilla and skull complicating Paget's disease of bone	唐木田 一成	外科学系
Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology, Oral Radiology, and Endodontology	Ameloblastic carcinoma, secondary type: a case report.	唐木田 一成	外科学系
呼吸	ピットフォール 緊張性気胸に対する対応	藤森 賢	外科学系
胸部外科	異次性多発肺癌に対する胸腔鏡下手術	藤森 賢	外科学系
骨折	脛骨骨幹部開放骨折(Gustilo type I II IIIA)に対する待機髄内固定術と即時髄内固定術の治療成績	内山 善康	外科学系
肩関節	一次修復不能な広範囲腱板断裂に対する棘下筋移行部分修復術の治療成績	内山 善康	外科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Shoulder and Elbow Surgery	Surgical treatment of confirmed intratendinous rotator cuff tears: Retrospective analysis after an average of eight years of follow-up	内山 善康	外科学系
骨折	大腿骨顆部・顆上骨折に対する逆行性髄内釘の治療成績	内山 善康	外科学系
関東整形災害外科雑誌	若年者骨頭陥没骨折に行った大腿骨頭後方回転骨切り術後の変形性股関節症にオマリ―筋解離術を行った1例	内山 善康	外科学系
Int J Urology	Editorial Comment to transurethral resection of the prostate immediately after high-intensity focused ultrasound treatment for prostate cancer	内田 豊昭	外科学系
肩関節	鎖骨骨幹部骨折に対するロッキングと非ロッキングプレートの術後成績の比較	繁田 明義	外科学系
肩関節	鎖骨骨幹部骨折に対するロッキングと非ロッキングプレートの術後成績の比較	繁田 明義	外科学系
別冊整形外科	上腕骨近位端骨折および骨頭壊死に対する第4世代人工骨頭置換術の治療経験	繁田 明義	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Breast Conserving Surgery for Male Noninvasive Intracystic Papillary Carcinoma : A Case Report	鈴木 育宏	外科学系
ANTICANCER RESERCH	Effects of Preoperative Immunochemoradiotherapy and Chemoradiotherapy on Immune Responses in Patients with Rectal Adenocarcinoma	鈴木 俊之	外科学系
Arthritis and Rheumatism	Enhancement of intervertebral disc cell senescence by WNT/ β -catenin signaling-induced matrix metalloproteinase expression.	檜山 明彦	外科学系
Psychiatry and Clinical Neurosciences	Case of delirium complicated with pneumonia that improved with blonanserin administration	安藤 英祐	専門診療学系
精神科治療学	不安を前景にした大うつ病性障害に対してparoxetineとtandospironeが奏効した2症例	安藤 英祐	専門診療学系
Psychiatry and Clinical Neuroscience	Case of tardive dystonia improved by aripiprazole	安藤 英祐	専門診療学系
日本眼科学会雑誌	ヒトおよびマウス末梢血単核球の炎症性サイトカイン産生に及ぼす緑内障治療薬の作用	河合 憲司	専門診療学系
あたらしい眼科	超音波生体顕微鏡所見の経時的変化が診断・治療に有用であった長期間未治療の原田病に起因する難治性続発緑内障の1例	河合 憲司	専門診療学系
The Journal of Japanese Society for Cataract Research	Suppression of Redox Activities of Rabbit Lens λ -Crystallin by Glutathionylation	河合 憲司	専門診療学系
臨床眼科	単独放射線療法が奏効した、ステロイド療法により全身合併症を生じた特発性外眼筋炎の1例	河合 憲司	専門診療学系
Japanese Journal of Ophthalmology	Difference in Redox Status of Serum and Aqueous Humor in Senile Cataract Patients as Monitored via the Albumin Thiol-Redox Status	河合 憲司	専門診療学系
眼科臨床紀要	強膜バツクル素材MIRAgel(マイラゲル)を使用した強膜内陥術々後長期に発症する合併症および治療方法の検討	河合 憲司	専門診療学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Suprathreshold 0.2 Hz Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation (rTMS) Over The Prefrontal Area	古川 俊明	専門診療学系
日本婦人科腫瘍学会雑誌	子宮内膜間質肉腫18例の臨床病理学的検討	三上 幹男	専門診療学系
Journal of Obstetrics Gynaecology Research	Granulosa cell tumor with activated mTOR-HIF-1 α -VEGF pathway	三上 幹男	専門診療学系
Oncology Reports	Expression of TGF β 1 and its receptors is associated with biological features of ovarian cancer and sensitivity to paclitaxel/carboplatin	三上 幹男	専門診療学系
International Journal of Clinical Oncology	Evidence-based guidelines for treatment of uterine body neoplasm in Japan: Japan Society of Gynecologic Oncology (JSGO) 2009 edition	三上 幹男	専門診療学系
ONCOLOGY LETTERS	Expression of α 2,6-sialic acid-containing and Lewis-active glycolipids in several types of human ovarian carcinomas	三上 幹男	専門診療学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Pediatric Gastroenterology and Nutrition	Comparative analysis of the properties of bifidobacterial isolates from fecal samples of mother-infant pairs	三上 克央	専門診療学系
American Journal of Physical Medicine and Rehabilitation	Effect of low-frequency repetitive transcranial magnetic stimulation combined with physical therapy on L-dopa-induced painful off-period dystonia in Parkinson's disease	児玉 三彦	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	Suprahyoid muscles motor evoked potentials in response to transcranial magnetic stimulation	小山 祐司	専門診療学系
日本皮膚科学会雑誌	遺伝子解析より眼皮膚白皮症4型と考えられた1例	小澤 明	専門診療学系
Neuron	Autoimmunity to the Sodium-Level Sensor in the Brain Causes Essential Hyponatremia	松田 晋一	専門診療学系
日本呼吸器疾患学会雑誌	横隔膜弛緩症術後15年で咯血を来した1例	松田 晋一	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	A Prognostic Value of Neuron-Specific Enolase in Cerebrospinal Fluid of Acute Cerebellar Ataxia	杉山 延喜	専門診療学系
リハビリテーション医学	脳卒中リハビリテーション地域連携パスに関する指針	正門 由久	専門診療学系
総合リハビリテーション	脳卒中患者の頻尿の原因	正門 由久	専門診療学系
Journal of Minimally Invasive Gynecology	Laparoscopic cystectomy of ovarian teratoma in anti-NMDAR encephalitis: two case reports.	石本 人士	専門診療学系
日本臨床細胞学会神奈川支部会誌	急速な腹膜播種を呈した20代卵巣成熟嚢胞性奇形腫悪性転化の1例	村松 俊成	専門診療学系
日本臨床細胞学会神奈川支部会誌	子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)に対する蒸散術の検討	村松 俊成	専門診療学系
Laryngoscope	New Techniques to Detect Unknown Primaries in Cervical Lymph Node Metastasis	大上 研二	専門診療学系
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	ハーモニックを用いた頭頸部手術	大上 研二	専門診療学系
耳鼻と臨床	T1-T2中咽頭癌に対する手術治療について	大上 研二	専門診療学系
日本気管食道科学会会報	バルーン法が有効であった嚥下障害の2症例	大上 研二	専門診療学系
頭頸部癌	頭頸部癌の多施設共同研究の今後のすすめ方	大上 研二	専門診療学系
日本臨床細胞学会神奈川支部会誌	granulocyte-colony stimulating factor産生子宮体癌の1例	池田 仁恵	専門診療学系
喉頭	術後癒痕声帯に対する音声改善手術の経験	田村 悦代	専門診療学系
音声言語医学	声帯のう胞の臨床的検討	田村 悦代	専門診療学系
音声言語医学	当センターにおける音声障害の臨床統計	田村 悦代	専門診療学系
音声言語医学	当センターにおける音声障害の統計的観察	田村 悦代	専門診療学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Protein Oxidative Damage and Heme Oxygenase in Sunlight-exposed Human Skin: Roles of MAPK Responses to Oxidative Stress	馬淵 智生	専門診療学系
Bone Marrow Transplantation	High incidence of fatty liver and insulin resistance in long-term adult survivors of childhood SCT	冨田 雄一郎	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	A case of pure agraphia due to left thalamic hemorrhage.	豊倉 稔	専門診療学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
リハビリテーション医学	高次脳機能障害とその展開—注意障害を中心に—	豊倉 穰	専門診療学系
総合リハビリテーション	若年発症の慢性閉塞性肺疾患患者に対するリハビリテーションの経験—呼吸困難感に着目して	豊倉 穰	専門診療学系
精神科治療学	復職支援デイケアで広汎性発達障害の特徴に配慮した援助が復職につながった一例	矢野 広	専門診療学系
THE TOKAI JOURNAL of EXPERIMENTAL and CLINICAL MEDICINE	A Case of Recurrence of Congenital Ocular Toxoplasmosis with Frosted Branch Angiitis (Ocular Toxoplasmosis with Frosted Branch Angiitis)	鈴木 崇弘	専門診療学系
日本エンドメトリオース学会誌	卵巣子宮内膜症性嚢胞に対する経腔超音波ガイド下アルコール固定術の有用性	鈴木 隆弘	専門診療学系
日本エンドメトリオース学会誌	子宮内膜症に対する2回の腹腔鏡下保存手術後に発生した卵巣明細胞癌Ⅲc期の1例	鈴木 隆弘	専門診療学系
Hormone Frontier in Gynecology	プロゲステンと乳腺	和泉 俊一郎	専門診療学系
J Clin Endocrin Metab	Individualized High-Dose Cabergoline Therapy for Hyperprolactinemic Infertility in Women with Micro- and Macroprolactinomas	和泉 俊一郎	専門診療学系
Bull Environ Contam Toxicol	Determination of Five Phthalate Monoesters in Human Urine Using Gas Chromatography-Mass Spectrometry	和泉 俊一郎	専門診療学系
Hum Reprod	Dioxins in ascites and serum of women with endometriosis: a pilot study	和泉 俊一郎	専門診療学系
Cancer	Transcatheter arterial chemoembolization plus radiofrequency ablation therapy for early stage hepatocellular carcinoma: comparison with surgical resection.	加川 建弘	内科学系
J Vasc Interv Radiol	C-arm CT-guided foam sclerotherapy for the treatment of gastric varices.	加川 建弘	内科学系
Hepatitis Research and Treatment	Differential Impact of Adherence to Pegylated Interferon and Ribavirin in the Treatment of Genotype 1 High Viral Titer Chronic Hepatitis C	加川 建弘	内科学系
Hepatitis Research and Treatment	Long-term effects of antiviral therapy in patients with chronic hepatitis C.	加川 建弘	内科学系
Hepatitis Research and Treatment	Pegylated Interferon and Ribavirin Treatment for Hepatitis C Virus Infection	加川 建弘	内科学系
Am J Kidney Dis	Effect of Sevelamer and Calcium-Based Phosphate Binders on Coronary Artery Calcification and Accumulation of Circulating Advanced Glycation End Products in Hemodialysis Patients	角田 隆俊	内科学系
Leukemia	A decision analysis of allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in adult patients with Philadelphia chromosome-negative acute lymphoblastic leukemia in first remission who have an HLA-matched sibling donor	鬼塚 真仁	内科学系
Bone Marrow Transplantation	A single nucleotide polymorphism of IL-17 gene in the recipient is associated with acute GVHD after HLA-matched unrelated BMT	鬼塚 真仁	内科学系
Blood	Allogeneic stem cell transplantation for adult Philadelphia chromosome-negative acute lymphocytic leukemia: comparable survival rates but different risk factors between related and unrelated transplantation in first complete remission	鬼塚 真仁	内科学系
Bone Marrow Transplantation	A single-nucleotide polymorphism of the Fc γ receptor type IIIA gene in the recipient predicts transplant outcomes after HLA fully matched unrelated BMT for myeloid malignancies	鬼塚 真仁	内科学系
Bone Marrow Transplantation	Cytochrome P450 genetic polymorphisms influence the serum concentration of calcineurin inhibitors in allogeneic hematopoietic SCT recipients	鬼塚 真仁	内科学系
Bone Marrow Transplantation	Cytotoxic T-lymphocyte antigen 4 haplotype correlates with relapse and survival after allogeneic hematopoietic SCT	鬼塚 真仁	内科学系
Journal of Physiological Sciences	Spirometric and flow-volume curve analysis in rats, and optimal parameters for estimating obstructive impairment.	近藤 哲理	内科学系
アレルギー	国内で使用されているドライパウダー用器具の吸入圧と吸入気流速の関係	近藤 哲理	内科学系
Expert Opinion on Biological Therapy	Pharmacotherapy and interventional treatments for secondary hyperparathyroidism: current therapy and future challenges.	駒場 大峰	内科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Clinical Journal of the American Society of Nephrology	Source matters: from phosphorus load to bioavailability.	駒場 大峰	内科学系
Journal of Nephrology	New insights into the role of fibroblast growth factor 23 in chronic kidney disease.	駒場 大峰	内科学系
American Journal of Nephrology	Oxidative and nitrosative stress and progression of diabetic nephropathy in type 2 diabetes.	駒場 大峰	内科学系
Kidney International	Parathyroid resistance to FGF23 in kidney transplant recipients: back to the past or ahead to the future?	駒場 大峰	内科学系
Health Evaluation and Promotion	Study on causes and ratio of the liver function abnormalities in general health check-up	桑平 一郎	内科学系
Tokai J Exp Clin Med	A case of Submucosal Hematoma of The Esophagus and Stomach, Possibly Caused by Fish Bone Ingestion	五十嵐 宗喜	内科学系
Expert Opinion On Investigational Drugs	Inhibiting PAR-1 in the prevention and treatment of atherothrombotic events.	後藤 信哉	内科学系
J Intern Med	Worse blood pressure control in patients with cerebrovascular or peripheral arterial disease compared with coronary artery disease.	後藤 信哉	内科学系
J Stroke Cerebrovasc Dis. 2010 May;19(3):	Risk factor profiles of stroke, myocardial infarction, and atrial fibrillation: a Japanese Multicenter Cooperative Registry.	後藤 信哉	内科学系
Am J Cardiol	Cardiovascular event rates in diabetic and nondiabetic individuals with and without established atherothrombosis	後藤 信哉	内科学系
Circulation Journal	Sex-related differences in the risk factor profile and medications of patients with atrial fibrillation recruited in J-TRACE	後藤 信哉	内科学系
Circulation Journal	Is a "Pharmacogenomic Algorithm" Helpful for Adjusting the Initial Dose of Warfarin in Patients to Be Treated by Warfarin Therapy	後藤 信哉	内科学系
journal of thrombosis and haemostasis	disturbed blood flow induces erosive injury to smooth muscle cell-rich neointima and promote thrombus formation in rabbit femoral artery	後藤 信哉	内科学系
Circulation Journal	Basic principles of platelet biology and clinical implications	後藤 信哉	内科学系
Circulation	Attained Educational Level and Incident Atherothrombotic Events in Low- and Middle-Income Compared with High-Income Countries.	後藤 信哉	内科学系
Circulation	Late Outcomes Following Carotid Artery Stenting versus Carotid Endarterectomy: Insights from a Propensity Matched Analysis of the REduction of Atherothrombosis for Continued Health (REACH) Registry	後藤 信哉	内科学系
Archives of Internal Medicine	Metformin Use and Mortality Among Diabetic Patients with Established Atherothrombosis	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	Double-blind, placebo-controlled Phase II studies of the PAR-1 antagonist E5555 in Japanese patients with acute coronary syndrome (ACS) or high-risk coronary artery disease (CAD).	後藤 信哉	内科学系
JAMA	Comparative Determinants of 4-Year Cardiovascular Event Rates in Stable Outpatients at Risk of or With Atherothrombosis	後藤 信哉	内科学系
今日の治療指針—私はこう治療している	抗凝固・血栓溶解療法	後藤 信哉	内科学系
Am J Cardiol.	Cardiovascular event rates in diabetic and nondiabetic individuals with and without established atherothrombosis (from the REduction of Atherothrombosis for Continued Health [REACH] Registry).	後藤 信哉	内科学系
図説 臨床看護医学 デジタル版—老年医学	深部静脈血栓症	後藤 信哉	内科学系
抗血栓療法ハンドブック	日本人に特有の対応は？	後藤 信哉	内科学系
循環器内科	適切な介入のあり方は？ : Evidence basedかpersonalizedか？	後藤 信哉	内科学系
Tokai J Exp Clin Med	Possible Mechanism of Preventive Effects of Coffee Intake on the Formation of Arterial Occlusive Thrombosis	後藤 信哉	内科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
血栓と循環	P2Y12を標的とした新規抗血小板薬について教えてください	後藤 信哉	内科学系
臨床のあゆみ	糖尿病と動脈硬化—セロトニンの働き—	後藤 信哉	内科学系
THERAPEUTIC RESEARCH	国際学会にみる抗血栓臨床研究の最前線	後藤 信哉	内科学系
心・腎血管疾患クリニカル・トライアル Annual Overview 2011	The Home INR Study	後藤 信哉	内科学系
ACCEL	J-Lancelot Finds Attractive Pathway For Treatment of Atherothrombosis	後藤 信哉	内科学系
Medical Tribune	ROCKET AF 着実に進む新たな抗凝固療法への流れ 評価はITT解析を基に	後藤 信哉	内科学系
薬局-病氣と薬パーフェクトBOOK-	血栓・塞栓症	後藤 信哉	内科学系
Annual Review 血液 2011	抗血栓薬反応性と遺伝子多型	後藤 信哉	内科学系
日本内科学会雑誌	プライマリケアにおける抗凝固・抗血小板療法—診療所に通院する安定した症例における抗血栓介入の考え方—	後藤 信哉	内科学系
循環器内科	抗血栓療法:最近の進歩 序文	後藤 信哉	内科学系
Drugs of the Future	VORAPAXAR, PARI Receptor Antagonist Antiplatelet Therapy	後藤 信哉	内科学系
血液フロンティア	フォンダパリヌクスによる急性冠症候群治療と今後の展開	後藤 信哉	内科学系
心・腎血管疾患クリニカル・トライアル Annual Overview 2011	Clopidogrel and the Optimization of Gastrointestinal Events Trial	後藤 信哉	内科学系
MEDICAL TECHNOLOGY	凝固系検査 1)凝固・線溶検査	後藤 信哉	内科学系
心・腎血管疾患クリニカル・トライアル Annual Overview 2011	抗血栓薬の展望	後藤 信哉	内科学系
Journal of stroke and cerebrovascular diseases	Effect of Edoxaban on the Estimated Glomerular Filtration Rate in Patients With Acute Ischemic Stroke and Chronic Kidney Disease.	高橋 若生	内科学系
The Tokai Journal Experimental and Clinical Medicine	Atypical Thymic Carcinoid Associated with Cushing's Syndrome	佐藤 温洋	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Black Adrenal Adenoma Causing Preclinical Cushing's Syndrome	佐藤 温洋	内科学系
Endocrine Journal	Clinical features of primary hyperthyroidism caused by Graves' disease admixed with resistance to thyroid hormone (P453T)	佐藤 温洋	内科学系
Endocrine	L157X nonsense mutation of the succinate dehydrogenase subunit B gene in a Japanese patient with a right para-aortic paraganglioma	佐藤 温洋	内科学系
Current Opinion in Rheumatology	Clinically amyopathic dermatomyositis	佐藤 慎二	内科学系
日本高齢消化器病学会誌	総胆管結石に対して胆管ステントを長期留置した治療成績の検討	小川 真実	内科学系
Catheter and Cardiovascular Interventions	A Prospective Multicenter Registry of 0.010-inch Guidewire and Compatible System for Chronic Total Occlusion: The PIKACHU Registry	松陰 崇	内科学系
Cardiovascular Intervention and Therapeutics	Intravascular ultrasound-guided percutaneous coronary interventions with minimum contrast volume for prevention of the radiocontrast-induced nephropathy: report of two cases	松陰 崇	内科学系
Journal of Invasive Cardiology	Analysis of right radial artery for transradial catheterization by quantitative angiography - anatomical consideration of optimal radial puncture point.	松陰 崇	内科学系

小計25件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cardiovascular Intervention and Therapeutics	Impact of chronic kidney disease on clinical and angiographic results following implantation of sirolimus-eluting coronary stents	松陰 崇	内科学系
Journal of Invasive Cardiology	Angiographic evaluation of right upper-limb arterial anomalies: implications for transradial coronary interventions.	松陰 崇	内科学系
Hypertension	Angiotensin Receptor Blocker Protection Against Podocyte-Induced Sclerosis Is Podocyte Angiotensin II Type 1 Receptor-Independent.	松阪 泰二	内科学系
Circ J	Modifying the drug elution profile for neointimal control: Distance and accuracy improved simultaneously with a new driver?	森野 禎浩	内科学系
腎と透析	治療後に腹膜機能が改善傾向を示したAlcaligenes sp.腹膜炎の1例	仁科 良	内科学系
腎と透析	Patient onLineを用いた栄養状態と透析量の評価	仁科 良	内科学系
Journal of Neurosurgery: Spine	Efficacy of the coadministration of granulocyte colony-stimulating factor and stem cell factor in the activation of intrinsic cells after spinal cord injury in mice.	川田 浩志	内科学系
J Cardiol case	Serial angiographic and endovascular documentation of peri-stent contrast stains after sirolimus-eluting stent implantation: Multiple cavity formations between entirely covered stent struts.	増田 尚己	内科学系
Circulation Journal	Intravascular Ultrasound Criteria for Determination of Optimal Longitudinal Positioning of Sirolimus-Eluting Stents	増田 尚己	内科学系
Journal of Invasive Cardiology	Analysis of peripheral arterial bends that interfere with coronary catheterization	増田 尚己	内科学系
Clinical and Developmental Immunology	Investigation of antiphosphatidyl-serine antibody and antiphosphatidyl-inositol antibody in ischemic stroke patients	大熊 壮尚	内科学系
Circ Cardiovasc Interv.	Development of a novel prohealing stent designed to deliver sirolimus from a biodegradable abluminal matrix.	中澤 学	内科学系
J Am Coll Cardiol.	Pathological findings at bifurcation lesions :the impact of flow distribution on atherosclerosis and arterial healing after stent implantation.	中澤 学	内科学系
J Am Coll Cardiol.	The Pathology of neointimal hyperplasia in human coronary implants bare-metal and drug-eluting stents.	中澤 学	内科学系
Circ Cardiovasc Interv.	Evaluation of Polymer-Based Comparator Drug-Eluting Stents Using a Rabbit Model of Iliac Artery Atherosclerosis.	中澤 学	内科学系
J Am Coll Cardiol.	Coronary responses and differential mechanisms of late stent thrombosis attributed to first-generation sirolimus and Paclitaxel-eluting stents.	中澤 学	内科学系
Hepatology Research	Ectopic varices in Japan: Results of a survey by the Japan Society for Portal Hypertension.	渡辺 勲史	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Syndrome of Inappropriate Antidiuretic Hormone Secretion in Patients with Adult Still's Disease	福田 竜基	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Vertebral osteomyelitis associated with Granulicatella adiacens	福田 竜基	内科学系
Progress of Digestive Endoscopy	ダブルバルーン小腸内視鏡が有用であった狭窄型虚血性小腸炎の1例	鈴木 孝良	内科学系
Diabetes	Replication study for the association between four Loci identified by a genome-wide association study on European American subjects with type 1 diabetes and susceptibility to diabetic nephropathy in Japanese subjects with type 2 diabetes.	鈴木 大輔	内科学系
Am J Physiol Renal Physiol	Expression of angiotensin II type 1 receptor-interacting molecule in normal human kidney and IgA nephropathy.	鈴木 大輔	内科学系

小計22件

合計271件

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	猪口 貞樹
管理担当者氏名	廣瀬 利美雄

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 ①病院日誌、②各科診療日誌、③処方せん、④手術記録、⑤看護記録、⑥検査所見記録、⑦エックス線写真、⑧紹介状、⑨退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		①、②伊勢原総務課 ③薬剤部 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨診療情報管理課	①、②・・・年度別 ③・・・年度別 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨・・・詳細は別紙
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	伊勢原人事課 臨床研修部事務室 教育計画部事務室	年度別 処方箋の種類別及び月別
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	伊勢原研究支援課	
	高度の医療の研修の実績	臨床研修部事務室	
	閲覧実績	伊勢原総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	伊勢原総務課 薬剤部		
第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項各号及び第九の二十三第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全対策課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全対策課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全対策課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策課	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全対策課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	院内感染対策室	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全対策課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全調査課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	院内感染対策室
		院内感染対策のための委員会の開催状況	院内感染対策室
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	院内感染対策室
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	院内感染対策室
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療機器安全管理責任者（診療技術部長）
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	廣瀬 利美雄 (伊勢原事務部長)
閲覧担当者氏名	石橋 利昭 (伊勢原総務課長)
閲覧の求めに応じる場所	伊勢原総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件	
閲覧者別	医師	延	0	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	0	件
	地方公共団体	延	0	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	65.0%	算定期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	20,025	人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	17,465	人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	7,784	人
	D: 初診の患者の数	52,164	人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>1. 当院における安全管理に関する基本的考え方</p> <p>私たち教職員は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、安全な医療サービスを提供できるよう努める。</p> <p>2. 医療に係る安全管理のための委員会およびその他医療機関内の組織に関する基本的事項</p> <p>(1) 医療に係る医療安全管理体制の確保及び推進を図るため、医療安全管理委員会を設置し、医療安全管理委員会の総括の下に、特定な事項を検討するため、各種の委員会並びに分科会を置く。</p> <p>(2) 医療に係る安全管理を行う部門として、医療監査部（医療安全対策課・医療安全調査課・院内感染対策室）を置き、医療安全に係る企画立案・評価・職員の安全管理に関する意識の向上等職種横断的に指導するため専任医療安全管理者を医療安全対策課に配置する。</p> <p>3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針</p> <p>医療安全に係る研修を「医療安全・感染防止セミナー」と位置づけ全教職員に対して、以下の研修を実施する。なお、新規採用、異動、出向終了者及び臨床研修医に対する研修は別途実施する。</p> <p>(1) 医療安全に関する事項</p> <p>(2) 感染防止対策に関する事項</p> <p>(3) 医薬品関連に関する事項</p> <p>(4) 医療機器関連に関する事項</p> <p>(5) その他重大な事象が発生した事項</p> <p>4. 当院における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針</p> <p>インシデントやアクシデントが発生した場合は、速やかに規定の様式により、医療監査部へレポートを提出する。提出されたレポートが診療録及び看護記録に基づき記載されているかを専任医療安全管理者が検証する。</p> <p>なお、重要と思われるレポートについては、レポート検討会で検証し、医療安全管理委員会に諮る。さらに、対策が必要な事象については、RCA（根本原因分析）或いは調査委員会で検証する。</p> <p>5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針</p> <p>当該者の健康回復に全力を尽くすことを優先し、可及的速やかに上司に連絡し指導を仰ぎ、必要に応じて院内に緊急情報を発信し処置を行なう十分な人員を確保する。</p>	

6. 医療従事者と患者との間の情報共有に関する基本方針

(患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針を含む)

医療安全対策マニュアルは、当院のホームページ及び病院情報システム端末に掲載し、いつでも情報が取得できる環境を構築し公開する。

また、患者からの医療の安全管理及び安全対策等についての質問等があれば積極的に情報を開示する。

7. 患者からの相談への対応に関する基本方針

患者・家族からの相談に適切に応じる体制を確保するために、総合相談室に相談窓口を設置し、安全管理体制の確保について、関係部署に改善等の指導をする。

8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針

各部署にリスクマネージャーを配置し、医療安全管理委員会で決定した医療安全に係る事項を所属員へ周知させる。また、安全情報としてセイフティ・トピックスの発行並びに各種ガイドラインの策定を行い教職員に周知する。

② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況

年12回

・ 活動の主な内容：

1. 委員構成（委員：28名、事務局：3名）

医療安全管理委員長、専任医療安全管理者、医師：13名（内科学系・外科学系・専門診療学系）、看護部：3名、薬剤部（医薬品安全管理責任者）、診療技術部（医療機器安全管理責任者）、院内感染対策室（専任院内感染対策責任者）、医療機器管理科：1名、臨床研修部：1名、事務：4名（医療監査部、総務課、診療情報管理課、用度管理課、医事課）

2. 医療安全管理委員会の開催状況

実施：平成22年4月12日、平成22年5月10日、平成22年6月14日、平成22年7月12日、平成22年8月9日、平成22年9月13日、平成22年10月18日、平成22年11月8日、平成22年12月13日、平成23年1月11日、平成23年2月14日、平成23年3月14日

3. 主な内容

- (1) 提出されたインシデント/アクシデントレポートの検討
- (2) 医療に係る医療安全の諸規程の整備
- (3) 重大な問題が発生した事象に対する事故調査委員会の設置
- (4) 重要な対策が必要な事象に対する「RCA（根本原因分析）検討会」の実施
- (5) 医療安全・感染防止セミナーの企画、実施及びセイフティ・トピックスの発行
- (6) 医療安全対策チーム設置の検討

- (7) 東海大学医学部付属病院群への医療安全に関する周知事項の審議
- (8) リスクマネージャー会で検討する事項の審議及びリスクマネージャー会の実施
- (9) 医療安全対策マニュアル及び医療安全基本マニュアル（携帯版）の策定
- (10) 医療安全月間の企画
- (11) 医薬品の安全管理体制及び医療機器の保守点検・安全使用に関する体制の確保について医薬品関連分科会並びに医療機器関連分科会で策定した事項を協議する
- (12) 院内感染防止対策委員会で策定される院内感染対策の体制の確保について連携する
- (13) 厚生労働省への提出事象の分類
- (14) 厚生労働省への医療機器に関する提言事象の抽出
- (15) 前各号に掲げたもののほか委員長が必要と認めた事項

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年10回

・ 研修の主な内容：

1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成22年4月9日
「環境調査の結果報告」「ヒューマンエラーと組織過誤」
2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成22年5月12日
「カルテ記載上の注意」「眼感染症と前眼部疾患について」
「当院のワクチン接種の現状と課題」「厚生労働省院内感染対策サハ[®] イラノス(検査部門)の現状報告」
3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成22年6月7日
「抗菌薬・抗インフルエンザウイルス薬使用届出書ってなに?」「医療安全に配慮した診療記録」
4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成22年7月14日
「耐性菌の動向と対策」「最近の創傷管理の知見」「褥瘡における外用治療」「カルテ記載上の注意」
5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成22年9月7日
「多剤耐性菌の新たな動向と対策」「血流感染予防について」
「できるだけ安全な抜管を検討」「酸素療法」
6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成22年10月14日
「院内感染に係る最近の報道機関からの報告」「結核」「医薬品オーダー上の注意点」
「看護師等による静脈注射の実施」「緊急時における看護師のカニューレ抜去」
7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成22年11月15日
「システム上における医薬品情報の参照方法」「今冬のインフルエンザ対策」
「暴言、暴力の現状と対応」「排痰ドレナージ[®]」

8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成23年1月14日

「冬季流行感染症対策について」「褥瘡回診症例のまとめ」

「褥瘡予防のためのポジショニング」「加齢記載上の注意」

9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成23年2月15日

「救命救急センターにおける総合的感染対策」「胸腔ドレーンの挿入方法」

「個人情報保護に関する最近の事例から」「2010年度医療安全対策のまとめ」

10. 第10回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成23年3月9日

「医療機器、転倒転落、チューブ、クリニカルパス、内服、検査/患者誤認防止、注射」

「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSAサーベillance、血液感染、環境調査、環境教育システム、医材」

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有) ・ 無)

・ その他の改善のための方策の主な内容：

1. 各年度のレポート報告提出枚数

1)平成11年度：2,892枚 2)平成12年度：5,534枚 3)平成13年度：5,132枚

4)平成14年度：5,179枚 5)平成15年度：5,634枚 6)平成16年度：5,517枚

7)平成17年度：5,398枚 8)平成18年度：5,416枚 9)平成19年度：5,685枚

10)平成20年度：6,064枚 11)平成21年度：6,173枚 11)平成22年度：6,060枚

2. 発生した事故等の医療安全管理委員会への報告

インシデント/アクシデントレポート取扱い基準（障害度・影響度）に則り、月別一覧表を作成し、特に検討等が必要な事象を（医療監査部長・次長、専任医療安全管理者）が抽出して、レポート検討会に諮る。

レポート検討会で検討された対策案等を医療安全管理委員会へ具申している。

3. 事故等の収集・分析による組織としての改善策の企画立案及びその実施状況の評価と情報の共有

(1) 月別にインシデント/アクシデントレポートを各事象（CV関連・気道関連・ドレーン関連・化学療法関連・医療機器関連・転倒転落関連・医薬品関連）ごとに統計・解析し、各種委員会（病院運営会議・診療科長会・診療協議会）、RM会、セミナー等で注意を喚起している。

(2) レポート検討会で提案された対策案等を医療安全管理委員会で審議し、さらに検討・対策が必要な事象は、根本原因分析(RCA)・各分野の医療安全対策チーム（CV関連・気道関連・ドレーン関連・医薬品関連・医療機器関連・転倒転落関連・肺血栓塞栓症関連・抗凝固薬服用中止関連・医療KYT）で対策案等を検討している。

(3) 上記で検討された対策案等は、各種委員会（病院運営会議・診療科長会・診療協議会）・RM会・セミナー・セーフティボックス等で周知している。

4. 重大事故発生時の病院管理者への報告及び再発防止策（背景要因・根本原因分析）

(1) 重大な事故が発生した場合は、手順に従い、速やかに病院長に報告する。また、インシデントアクションレポートとは別に、詳細な事故報告書を24時間以内に提出させ、病院長へ報告している。

(2) 事象に応じて、根本原因分析（RCA）・事故調査委員会・事故検証委員会・外部評価委員会を立ちあげ再発防止策を講ずる。

5. カルテ監査

診療録等の記載から医療過程においてどのような影響があったか。また、診療録記載以外にも、医療の安全や患者満足度、適正な医療の実施などの評価を隔月で6回/年、カルテ監査として定期開催している。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員：専任（6名：非常勤1名含む）兼任（4名） ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療監査部の事務に関する事。 2. 医療安全教育の事務に関する事。 3. 医療安全セミナーの実施運営に関する事。 4. 医療安全の各種委員会の事務に関する事。 5. 医療の安全と質の確保に関する事。 6. 医療安全レポートに関する事。 7. 医療安全に関する官公庁への届出及び報告に関する事。 8. カルテ監査の事務に関する事。 9. その他医療安全の事務に関する事。 	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容</p> <p>1. 院内感染対策に関する基本的考え方</p> <p>私たち東海大学医学部附属病院において医療に従事する者は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、患者診療における院内感染防止対策のため努力する。</p> <p>2. 院内感染対策のための委員会その他の組織に関する基本事項</p> <p>院内感染防止対策委員会は、「医療法施行規則：平成 19 年 4 月 1 日付け改正公布」「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律：いわゆる感染症法」と「医療法」および院内感染対策管理のための施設基準に基づき、東海大学医学部附属病院（以下「病院」という。）における病院内感染者の取り扱い及び管理に関する事項を定め、病院感染による事故の発生を防止し、合わせて病院内環境の保全を図ることを目的として設置する。すなわち、本委員会の目的は、病院における院内感染の実情を把握し、その発生・蔓延を防止する対策を立案して、医学部長および病院長にその実施を提言することにある。</p> <p>3. 院内感染対策のための従事者に対する研修に関する基本方針</p> <p>(1) 感染対策担当者および感染対策チームは、施設全体の職員（委託業者を含め）を対象として、定期的に院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。また、新採用職員（途中採用者を含む）において、採用時に随時、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。</p> <p>(2) 感染対策担当者は、院内感染の増加が疑われる、あるいは確定した場合、介入の手段として、部署（診療単位）や職種を限定して、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。</p> <p>(3) リンクドクターとリンクナースは連携して、各診療領域における一般医療スタッフに対して感染防止対策上の問題認識向上と啓発指導を図る。</p> <p>4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針</p> <p>(1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。</p> <p>(2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。</p> <p>(3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。</p> <p>5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針</p> <p>(1) 院内感染の発生動向の監視（サーベイランス）を実施し、動向の分析に基づき、対策を立案</p>	

し、改善のための方策を実施する（コンサルテーション）。

(2) 院内感染発生時の対応手順を明確化し、文書として「院内感染マニュアル」に記述し、院内感染発生時には迅速に対応できるようにする。

6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針

院内感染対策のための指針（マニュアル）は、全職員が随時参照できるように、病院情報システム用端末の「掲示板」に掲載してある。また、指針（マニュアル）は、患者が閲覧できるように、病院のホームページにも掲載してある。指針の詳細についての質問があれば、積極的に開示する旨、マニュアルの「序論」に掲載してある。

7. その他の医療機関内における院内感染対策の推進のための必要な基本方針

(1) 院内感染対策の推進のために必要な方策を明確化し、文書として「院内感染マニュアル」に記述し、院内感染発生を未然に防ぐ、また発生時に蔓延を防ぐようにする。

(2) 院内感染対策室（院内感染担当者）では、感染症の発生状況を把握し、発生状況で重要な動向や患者発生については、病院全体で情報を共有化するよう情報提供する。

② 院内感染対策のための委員会の開催状況

年12回

・ 活動の主な内容：

1. 委員の構成（委員：17名、事務局：4名）

院内感染防止対策委員長、専任医師1名、委員医師6名（内科学系、外科学系、専門診療学系）、事務局3名、看護部3名、薬剤部1名、栄養科1名、診療技術部2名、事務局4名（院内感染対策室）

2. 主な内容：

(1) 感染症の地域流行など感染症情報の把握と提供に関すること。

(2) 院内感染発生時の監視・疫学調査及び情報の提供に関すること。（細菌培養・薬剤感受性などの情報）

(3) 感染症発生時の届け出に関する業務及びその情報の保管に関すること。

(4) 病院環境汚染の把握、医薬品や医療機器汚染の監査・指導に関すること。

(5) 抗菌薬・消毒剤の使用状況の把握・適正使用の指導に関すること。

(6) 院内の感染対策や感染制御の立案・実行・評価に関すること。（院内感染対策マニュアルの作成）

(7) 感染対策全般に関するコンサルテーションや指導・教育に関すること。

(8) 院内感染防止対策に係わる経費算定・管理に関すること。

(9) その他、病院長の指示する業務、あるいは委員会決定事項の遂行に関すること。

3. 感染対策委員会の開催状況

実施：平成22年4月27日、平成22年5月25日、平成22年6月22日、平成22年7月27日、平成22年8月24日、平成22年9月28日、平成22年10月26日、平成22年11月30日、平成22年12月28日、平成23年1月25日、平成23年2月22日、平成23年3月22日

③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年10回
----------------------------	------

・ 研修の主な内容：

*実施した研修会

1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成22年4月9日
「ヒューマンエラーと組織過誤」
2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成22年5月12日
「厚生労働省院内感染対策サーベイランス(検査部門)の現状報告」
3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成22年6月7日
「抗菌薬・抗インフルエンザウイルス薬使用届出書について」
4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成22年7月14日
「耐性菌の動向と対策」
5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成22年9月7日
「血流感染予防について」
6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成22年10月14日
「結核について」
7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成22年11月15日
「今冬のインフルエンザ対策」
8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成23年1月14日
「冬季流行感染症対策について」
9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成23年2月15日
「救命救急センターにおける総合的感染対策」
10. 第10回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成23年3月9日
「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSAサーベイランス、血液感染、環境調査について」

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：

1. 病院における発生状況の報告等の整備

- (1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。
- (2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生

届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。

- (3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。

2. その他の改善のための方策の主な内容

耐性菌発生時の病棟別、診療科別動向調査を行い、薬剤使用状況との解析による各部署へのフィードバック、さらに担当医に対するコンサルテーションや病棟ラウンドによる感染防止対策

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	○有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修医に対する医薬品関連の講話 (年1回) (2) 新人看護師に対する講義 (年1回) (3) 救命救急センターにおける麻薬・筋弛緩薬・向精神薬の管理について (毎月) (4) 中央手術室における重点管理薬品の管理について (隔月) (5) 中央手術室における薬品管理について (年1回) (6) 医療安全・感染防止セミナー(2010/10～2011/9) <ol style="list-style-type: none"> ① 医薬品オーダー上の注意点 ② システム上における医薬品情報の参照方法 ③ 規制医薬品について ④ 医薬品安全管理の巡視報告 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (○有・無) ・ 業務の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> ① 医薬品の採用審査に伴う薬事委員会への関与 (月1回) ② 採用薬品情報・試用薬品情報の発行 (月1回) ③ 採用中止情報の発行 (2010/10～2011/9: 13回) ④ 病棟・外来に定数保管されている医薬品の保管及び品質管理 (年3回) ⑤ 抗癌剤のレジメン管理及び混合調製 (毎日) ⑥ 持参薬チェック及び再調剤 (毎日) ⑦ 医薬品集及び禁忌薬剤集の作成 (年1回) ⑧ 他施設との連携 新薬集中勉強会の開催 (2010/10～2011/9: 3回) 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (○有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> (1) 医薬品・医療機器等安全性情報の発行 (2010/10～2011/10: 11回) (2) 「効能・効果」・「用法・用量」の追加、変更、削除に関するインフォメーションの発行 (2010/10～2011/9: 17回) (3) セーフティピックスの発行(2010/10～2011/9) <ol style="list-style-type: none"> ① 麻薬残液の取り扱い注意 ② DIBカテーテルは再充填禁止です ③ ルートの識別テープは <ul style="list-style-type: none"> ・ 挿入先を意識した色で管理しましょう!! ・ 識別テープは正しい位置に貼りましょう!! ④ シリンジポンプのプライミング時の注意点 ⑤ 外観が類似している薬の取り扱いに注意! 	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>*全体研修</p> <ul style="list-style-type: none">医療安全・感染防止セミナー第5回セミナー 酸素療法 : 平成22年9月7日第7回セミナー 排痰ドレナージ① : 平成22年11月15日排痰ドレナージ②第10回セミナー 看護部合同報告会 : 平成23年3月9日 <p>*その他</p> <ul style="list-style-type: none">必要に応じて当該部署にて研修を実施 <p>研修の主な内容 : ①有効性・安全性に関する事項 ②使用方法に関する事項 ③保守点検に関する事項 ④不具合が発生した場合の対応 ⑤法令遵守すべき事項</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">計画の策定 (有・無)保守点検の主な内容 :<ol style="list-style-type: none">人工心肺装置及び補助循環装置 : 年1回実施人工呼吸器 : 年2回実施血液浄化装置 : 年2回実施除細動装置 : 年1回実施閉鎖式保育器 : 年1回実施診療用高エネルギー放射線発生装置 : 年4回実施診療用放射線照射装置 : 年2回実施①動作確認②精度確認③磨耗・損耗箇所確認④安全機構確認	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)その他の改善のための方策の主な内容 :<ol style="list-style-type: none">医療機器使用時における禁忌情報を“医療安全基本マニュアル(携帯版)”に掲載医療機器関連分科会の指示のもと医療機器全般の不具合、使用、管理方法等について、対策チーム(ME機対策チーム)で安全性等について検討している	

診療記録等の保管方法

1. 診療記録（含むエックス線写真）の保管基準期間（2009 年度改定）

- ① 外来カルテ : 最終受診日より 10 年間とし、死亡患者の場合は 14 年間とする。
- ② 入院カルテ : 最終受診日より 14 年間とする。

※ 上記保管期間を過ぎたものは、研究・教育用に各診療科管理とする。

2. 紙カルテ（電子媒体保管以前分）の保管分類方法

- 1) 外来カルテ : 2005 年 10 月以前分は、全科 1 フォルダの患者 ID 番号ターミナルデジタル分類保管
- 2) 入院カルテ : 1 入退院毎製本の患者 ID 番号ターミナルデジタル分類による分類保管

3. エックス線写真類（電子媒体保管以前分）の保管分類方法

- 1) 2006 年 1 月以前分は、患者 ID 番号ターミナルデジタル分類による分類保管